

羽島市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）進捗状況（令和6年3月31日現在）

二酸化炭素排出量削減に向けた取組み（緩和策）

基本目標1	省エネルギー対策の推進	
基本施策	施策	実施した主な内容
省エネルギー建物・設備等の普及	① 省エネルギー機器・設備の導入	<ul style="list-style-type: none"> ● 4施設（市営斎場、消防本部、防災ステーション、歴史民俗資料館）の照明のLED化を行った。【各施設管理者】 ● グリーン購入法に基づき、環境にやさしい商品を購入することに努めた。【生活環境課】
	② 建物の脱炭素化	<ul style="list-style-type: none"> ● 公共施設のZEB化調査に向けた研究を行った。（ZEB:建物の消費するエネルギーを省エネで減らし、更に太陽光発電などの再生可能エネルギーを導入して、エネルギー使用量を実質ゼロにすること。）【生活環境課】 ● ノー残業デーの徹底、OA機器の省エネモード設定、昼休みの消灯等の節電に努めることで、電気使用量の削減を図った。【生活環境課】
	③ ライフスタイル・ビジネススタイルの見直し	<ul style="list-style-type: none"> ● 「羽島市環境管理マニュアル」に基づき、一事業者としてISO14001に準じた節電などの省エネ活動を実施し、1月に内部環境監査を行った。【生活環境課】
	④ 省エネルギー商品の選択（デコ活）の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ● 岐阜県が実施した「ぎふ省エネ家電購入応援キャンペーン」事業の周知を行った。【生活環境課】
	⑤ 街灯等のLED化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 新規でLEDの街路灯を2基設置した。【土木監理課】 ● 名古屋鉄道羽島市役所前駅、コミュニティバスのバス停（牧野、沖、市之枝、大須、八神）の自転車等駐車場の照明器具をLEDに交換した。市が管理する自転車等駐車場の照明器具は、LED化が完了した。【生活安全課】

日常生活・事業活動における省エネルギー行動の推進	① 農産物の地産地消	● 地産地消PR補助金交付要綱を制定し、対象の地産地消推進の店認定店に周知を行った。【農政課】
		● 特産品である「藤九郎ぎんなん」のレポート動画をぎふベジTVに掲載し、PRを図った。【農政課】
		● 地産品をふるさと納税の返礼品に登録されるよう、働きかけを行った。【農政課】

基本目標2		再生可能エネルギーの利用促進
基本施策	施策	実施した主な内容
再生可能エネルギーの利用促進	① 太陽光発電等再生可能エネルギーの導入促進	● 個人住宅を対象に「羽島市太陽光発電設備等設置費補助金」を交付し、太陽光発電設備及び蓄電池の導入を促進した。太陽光26件、蓄電池21件。【生活環境課】
	② 公共施設への太陽光発電導入	● 公共施設3施設（北部学校給食センター、市営斎場、図書館）に太陽光発電設備を導入した。【各施設管理者】 ● 太陽光発電設備で発電した電気を、隣接する文化センターにも供給を開始した。【図書館】
	③ 公共施設への太陽光発電導入の検討	● 公共施設等への太陽光発電設備等導入可能性調査（36施設）を国の「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」及び岐阜県の「岐阜自立・分散型エネルギーシステム構築に向けた地域資源活用可能性調査等事業費補助金」を活用して調査を実施した。【生活環境課】

基本目標3	地球温暖化対策に対する意識向上	
基本施策	施策	実施した主な内容
地球温暖化対策についての普及・啓発	① 地球温暖化政策に関する情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ● 岐阜県及び岐阜県地球温暖化防止活動推進センターなどが主催する研修、講習等に参加し、知識の向上に努めた。【生活環境課】 ● 国及び県からの補助金、支援事業の情報収集及び情報提供を行った。【生活環境課】 ● 個人住宅を対象とした「岐阜県太陽光発電設備等設置費補助金」の交付事業を広報誌、ホームページ、SNS等により、広く周知を行った。【生活環境課】 ● 問い合わせの多い太陽光発電設備等設置費補助金の受付件数及び残り件数をホームページに掲載し、定期的に更新することで、情報提供に取り組んだ。【生活環境課】
	② 他自治体・事業者等との情報共有及び連携の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 「ゼロカーボンシティ実現に向けた包括連携協定」を締結している東邦ガス(株)の協力を得て、夏休み期間に環境教育学習「親子で学ぶ電気を発電してみよう」を実施した。 小学生、義務教育学校生3～6年生対象：参加者 17組【生活環境課】 ● 市の出前講座とは別に東邦ガス(株)が実施している出前講座を学校に紹介し、情報発信を行った。【生活環境課】 ● 岐阜連携都市圏推進会議・環境分野連携会議に参加し、岐阜地域の市町と環境に係る意見交換及び情報共有を行った。【生活環境課】

<p>環境学習・環境教育への積極的な実施及び連携の推進</p>	<p>① 環境学習・環境教育への積極的な実施及び参加</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 児童生徒が各教科や総合的な学習の時間で、地球温暖化等の環境問題の現状や課題について学び、自分の生活を見つめ直す時間を位置づけている。 【学校教育課】 ● 竹鼻中学校の生徒を対象に、羽島市の環境について、実際に市役所敷地内水路で水質検査を体験してもらうなど環境教育に取り組んだ。(参加生徒14名) 【生活環境課】 ● 出前講座の中に、地球温暖化防止や羽島市の環境に関する講座を設け、SDGs達成に向けた市の取り組みの講座を動画配信し、市民に学ぶ場を提供している。 【生涯学習課】 ● HOYA(株)アイケアカンパニーと「SDGs推進に関する協定」に基づき、市内の公共施設25箇所に回収ボックスを設置し、使い捨てコンタクトレンズ空ケースの回収を行った。【環境事業課】 ● 出前講座の中に、SDGsの推進に関する講座を設け、実践事例や各中学校の取組をまとめた「はしまで取り組むSDGs」を作成。市民と行政の取組を紹介し、SDGsの自分ごと化推進を図った。 【総合政策課】
---------------------------------	--------------------------------	--

基本目標4	多様な手法を用いた地球温暖化対策の推進	
基本施策	施策	実施した主な内容
ごみの減量化・資源化の推進	① 5R運動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用済小型家電の回収品目にHDDを追加し、品目拡充をした。【環境事業課】 ● (株)マーケットエンタープライズと連携協定を締結し、リユースサイト「おいくら」を通じたリユースの促進を図った。【環境事業課】 ● 雑がみの回収に関するホームページを作成し、出前講座において雑がみ袋の作成を紹介した。【環境事業課】 ● 広報紙やホームページを通じて、資源物ストックヤードの利用促進を図り、ごみの減量化・再資源化に努めた。【環境事業課】
	② プラスチックごみの削減	<ul style="list-style-type: none"> ● プラスチック資源循環促進法が施行されたことに伴い、先進自治体の事例を調査するとともに、民間事業者と協力し、「その他プラスチック」をペレット化等する再資源化事業の検討を進めた。【環境事業課】
	③ 3きり運動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 広報紙やホームページを通じて、3きり運動を推進し、ごみの減量・食品ロスの削減の啓発を行った。【環境事業課】 ● 小学生向けの出前講座で、水切り器及び水切り袋を配布した。 3校（小熊小、竹鼻小、堀津小） 参加児童数 168人【環境事業課】
緑地保全と緑化の推進	① 身近な緑化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 羽島市緑の募金会の活動を通じ、公共施設等の緑化を促進した。【農政課】
二酸化炭素以外の温室効果ガス発生対策	① 環境保全型農業（環境負荷の軽減に配慮した持続的な農業）の推進	<ul style="list-style-type: none"> ● 有機農業等の環境に配慮した農業を推進した。【農政課】
		<ul style="list-style-type: none"> ● 環境保全型農業直接支払対策事業、肥料価格高騰対策事業、化学肥料低減定着対策事業、経営所得安定対策に係る産地交付金に取り組む農家及び団体に対して支援した。【農政課】

基本目標5	低炭素な交通ネットワークの形成	
基本施策	施策	実施した主な内容
公共交通機関の積極利用・利便性向上	① 公共交通機関の活用等	● 名古屋鉄道南宿駅、不破一色駅、須賀駅、竹鼻駅、羽島市役所前駅、江吉良駅、新羽島駅及びJR岐阜羽島駅の自転車等駐車を適切に管理した。 【生活安全課】
		● 運転免許証の自主返納を促進し、自家用車から公共交通への転換を促進するため、自主返納者にコミュニティバスの1年間の無料乗車証等を交付し、公共交通機関の利用を促進した。 【生活安全課】
		● バス通学の高校生の保護者の経済的負担の軽減及び通学の利便性向上を図るため、コミュニティバス等の通学定期券購入額の3分の1を補助した。 【生活安全課】
低燃費車、電気自動車の利用促進	① 次世代自動車の導入	● 市役所敷地内において、電気自動車用急速充電設備を管理した。【管財課】
自動車利用時の二酸化炭素排出量の低減	① エコドライブの普及啓発	● 高齢者向けの交通安全教室でエコドライブの啓発を実施した。 【生活安全課】

二酸化炭素排出量 削減目標

基準値（二酸化炭素排出量） （2013年度：平成25年度実績）	実績値（二酸化炭素排出量） （2021年度：令和3年度実績）
414千t-CO ₂	339千t-CO ₂ 基準年度比18%削減 (75千t-CO ₂ 削減)

短期目標 2025年度（令和7年度）	中期目標 2030年度（令和12年度）	長期目標 2050年度（令和32年度）
基準年度比32%削減 (133千t-CO ₂ 削減)	基準年度比46%削減 (190千t-CO ₂ 削減)	二酸化炭素排出量実質ゼロ (414千t-CO ₂ 削減)